

群馬県営ゴルフ場アンケート

高齢の年25回以上利用者が貢献大

県営ゴルフ場あり方検討委員会が向こう20年を見据え提言

現在4つの県営ゴルフ場を民間の指定管理者に委託し運営している群馬県企業局は、今年3月に「群馬県営ゴルフ場事業あり方検討委員会」の報告書をまとめた。

群馬県のみならず、参考になるアンケートとなっており、今回本誌集計で表を作成したので、あわせて紹介したい。

上武ゴルフ場は廃止、自然災害やコロナで危機感

同委員会は令和3年7月に設置された。国内のゴルフ場利用者数減少や施設の老朽化、自然災害、新型コロナウイルスによる影響による利用者ニーズの変化等を踏まえ、ゴルフ場運営を検討する必要があるとして、委員から意見を聴取、また令和3年8月に民間に委託して4つの県営ゴルフ場の利用者に対するアンケート調査や県内の民間ゴルフ場支配人に対するアンケート調査を実施し、「今後20年を見据えた方向性について」まとめたとしている。

同報告書によると、群馬県営ゴルフ場は昭和46（1971）年に初の上武ゴルフ場が開業し、今年で51年目を迎える。ただ残念なが

ら、その上武ゴルフ場は令和元年の台風19号により大きな被害を受け、令和3年3月に廃止となった。現在営業している玉村ゴルフ場、前橋ゴルフ場、板倉ゴルフ場、新玉村ゴルフ場は、県内外から多くの利用者が来場しており、河川の荒廃防止や県民の健康増進等のみならず、地域経済を支え、地域住民が交流を図るための重要な拠点にもなっていると評価している。

ちなみに、同報告書では国土交通省が頻発する災害に対応するため、平成25年5月に「利根川水系利根川・江戸川河川整備計画」を策定し、具体的な時期は示されていないが、玉村ゴルフ場及び新玉村ゴルフ場の位置に「烏川調節池」の整備が計画されていること。下流の利根川河川敷で営業していた埼玉県企業局の妻沼ゴルフ場は令和元年の台風19号で被災したことに加え、国土交通省の「首都圏氾濫区域堤防強化対策」によりゴルフ場が堤防用地となるため令和2年6月30日に営業終了していることを付記している。

クラブハウスについては、平成27年度に玉村ゴルフ場の建替を行ったが、前橋・板倉・新玉村ゴルフ

場は老朽化が進行しており、改修の検討が必要であるとした。

「県営ゴルフ場利用者アンケート」結果

県営ゴルフ場利用者アンケートの結果は、県営ゴルフ場は「必要と思う」が97%であった。委員の意見は次の通り。

- ・気軽さや、低廉な価格、アクセスの良さが評価された。
- ・従来どおりの「昼食をとってプレーしたい」が最も多かったが、「スループレーのみでも良い」と「カジュアルに気軽にプレー出来るゴルフ場の方が良い」も多数の回答があった。
- ・「風呂がなくてもシャワーがあれば問題ない」が最も多かった。
- ・県営ゴルフ場のクラブハウスは「古くても構わない」もしくは「簡素な作りでよい」と考えられているが、料金については現在と同水準又は、より安価な設定を求められている。
- ・現状では利用者が高齢者に偏重しているが、「子供から高齢者まで、広く県民から親しまれるゴルフ場」を求められている。
- ・回答者の半数が60歳以上であり、

補助金終了間近

ご検討はお早めに!

電気自動車向け
充電設備が

月額・初期費用
0円から
導入可能!



導入から運用まで
エネチェンジが
サポートします。

お問い合わせ

エネチェンジ EVチャージ
☎050-1751-0484

ENECHARGE
EV CHARGE

高年齢者の割合が高い。
・回答者の67%は県営及び民間の両方のゴルフ場を利用しているが、どちらのゴルフ場も選ぶ理由が「アクセスの良さ」、「料金が手頃」であり、設置主体でゴルフ場を選ぶ傾向はうかがえなかった。
「県内民間ゴルフ場支配人アンケート」結果

県内の民間ゴルフ場支配人では回答39件中38件が、県営ゴルフ場は「必要と思う」と回答した。
必要な理由としては、「裾野拡大に貢献している」が最も多かった。また、その他の意見では、「高齢者、女性、ジュニアが利用しやすいゴルフ場」とした方がよいためとの意見が多く挙げられた。

・従来どおりの「昼食をとってプレー」は少数であり、「スループレー」のみでも良い、「カジュアルに気軽にプレー出来るゴルフ場の方が良い」との回答が多かった。
・「利用者が満足するような設備が必要」との意見もあったが、「風呂がなくてもシャワーがあれば問題ない」が最も多く、次いで「レストランがなくても軽食があれば問題ない」との回答が多く、施設や設備の簡素化に関する意見が多かった。
・「高齢者、女性、ジュニアが利用しやすいゴルフ場」、「県民の利用割合を高める」、「県営独自の運営を行う」、「県民に対する利用料の優遇」等の意見が多く挙げられており、県民にとってより身近なゴルフ場作りを求められている。
・県営ゴルフ場は「裾野拡大に貢献している」と評価された。一方で、県外利用者の多さが指摘されている。
・ジュニアやゴルフ初心者の受け皿への期待や、気軽にプレー出来ることが求められている。

県営ゴルフ場事業の今後の方向性

以上のアンケートを踏まえた同報告書の総論は次の通り。
①県営ゴルフ場の要否について
・現状の利用者が多いこと、アンケート調査結果の継続希望が多いこと、河川敷の管理に役立つことから、総合的にみて、県営ゴルフ場の継続は必要である。

②県営ゴルフ場運営の方向性について
・アンケート調査結果からも「カジュアルに気軽にプレー出来るゴルフ場の方が良い」が最も回答が多くなっていることから、県民が気軽にゴルフを楽しむための施設としていく必要がある。
・各ゴルフ場の特徴を考慮し、それぞれのゴルフ場の特色やターゲットを明確にしたうえで、そのニーズに合ったプレースタイルの提供について検討されたい。
・近年は予測のつかない自然災害が発生するため、災害対応を含めた運営マニュアル作成の検討や水災以外の災害時に避難所等として活用できる施設であることが望ましい。

・ゴルフ場によつては、将来的に設置主体の変更や更なる民間事業者のノウハウの活用方法を検討することも選択肢の一つである。

③クラブハウスの方向性について
 ・アンケート調査結果から、利用者からはクラブハウスの充実は求められていないことや、今後の被災リスクを踏まえて、クラブハウスの更新は高額にならない簡素なものを検討されたい。

・4ゴルフ場が全て同様の設備である必要はなく、プレースタイルに応じてレストランや浴室、ロッカールーム等の廃止や縮小の検討をされたい。

④民間ゴルフ場との差別化について

・民間ゴルフ場との差別化を図るため又、ゴルフを始めやすい環境を提供するため、民間ゴルフ場ではあまり例のないドレスコードの撤廃（Ｔシャツ・短パンでの来場可又はプレー可等）について検討し、利用者に周知する方策を講じられたい。

・ゴルフ場ごとの特色を出すうえで、ジュニア育成、女性や初心者向け、高齢者へのゴルフ継続支援等により民間ゴルフ場との差別化

を図る方策を講じられたい。

・県民のための公営パブリックゴルフ場の役割を強化するため、県民割引等の導入を検討し、料金の見直しを検討されたい。

高年齢ゴルファーが延べ利用者数で貢献、健康でゴルフを実践

本誌では、県営ゴルフ場の利用者アンケートを市場性の視点から表にまとめたので見てみよう。

4ゴルフ場の利用者アンケートは、計565名が回答した。

年齢別では70歳以上が26・4%で最も高く、60～69歳23・7%、50～59歳22・5%、40～49歳12・9%、30～39歳7・8%、19～29歳6・7%と満遍なく分布し、若い世代も比較的多く感じられる。

そしてゴルフ場による違いも明確となっており、新玉村G場は50～59歳が28・5%と最も多く、40～49歳18・1%も目立ち、カジュアル志向が最も高いが距離のあるコースで好まれている印象。前橋G場は70歳以上の高齢者の比率が46

・3%、県内比率が72・6%で断トツに高く、競技志向と健康志向とがゴルフ志向を二分している。クラブハウスが新しい玉村G場は

群馬県営ゴルフ場事業あり方検討委員会報告書より①

	玉村			前橋			板倉			新玉村			計		
	回答	全体比	構成比	回答	全体比	構成比	回答	全体比	構成比	回答	全体比	構成比	回答	構成比	
年齢	ア.18歳未満														
	イ.19～29歳	10	26.3%	6.9%	6	15.8%	4.4%	13	34.2%	9.3%	9	23.7%	6.3%	38	6.7%
	ウ.30～39歳	7	15.9%	4.8%	9	20.5%	6.6%	9	20.5%	6.4%	19	43.2%	13.2%	44	7.8%
	エ.40～49歳	13	17.8%	9.0%	16	21.9%	11.8%	18	24.7%	12.9%	26	35.6%	18.1%	73	12.9%
	オ.50～59歳	35	27.6%	24.1%	26	20.5%	19.1%	25	19.7%	17.9%	41	32.3%	28.5%	127	22.5%
	カ.60～64歳	22	31.0%	15.2%	7	9.9%	5.1%	23	32.4%	16.4%	19	26.8%	13.2%	71	12.6%
	キ.65～69歳	15	23.8%	10.3%	9	14.3%	6.6%	29	46.0%	20.7%	10	15.9%	6.9%	63	11.2%
	ク.70歳以上	43	28.9%	29.7%	63	42.3%	46.3%	23	15.4%	16.4%	20	13.4%	13.9%	149	26.4%
60～69歳	37	27.6%	25.5%	16	11.9%	11.8%	52	38.8%	37.1%	29	21.6%	20.1%	134	23.7%	
計ア～ク	145	25.7%	100.0%	136	24.1%	100.0%	140	24.8%	100.0%	144	25.5%	100.0%	565	100.0%	
性別	男性	122	25.8%	85.3%	117	24.8%	86.0%	119	25.2%	85.6%	114	24.2%	79.2%	472	83.5%
	女性	21	23.3%	14.7%	19	21.1%	14.0%	20	22.2%	14.4%	30	33.3%	20.8%	90	15.9%
ゴルフ歴	ア.1年未満	9	32.1%	6.2%	5	17.9%	3.7%	7	25.0%	5.0%	7	25.0%	5.0%	28	5.0%
	イ.1～2年未満	12	37.5%	8.3%	7	21.9%	5.1%	6	18.8%	4.3%	7	21.9%	5.0%	32	5.7%
	ウ.3～5年未満	9	16.1%	6.2%	10	17.9%	7.4%	16	28.6%	11.5%	21	37.5%	15.0%	56	10.0%
	エ.6～10年未満	13	15.7%	9.0%	16	19.3%	11.8%	25	30.1%	18.0%	29	34.9%	20.7%	83	14.8%
	オ.10年以上	102	28.3%	70.3%	98	27.1%	72.1%	85	23.5%	61.2%	76	21.1%	54.3%	361	64.5%
	合計	145	25.9%	100.0%	136	24.3%	100.0%	139	24.8%	100.0%	140	25.0%	100.0%	560	100.0%
プレー志向	a.競技志向	14	22.2%	9.7%	19	30.2%	14.1%	15	23.8%	10.8%	15	23.8%	10.5%	63	11.2%
	b.カジュアル志向	71	26.0%	49.3%	46	16.8%	34.1%	75	27.5%	54.0%	81	29.7%	56.6%	273	48.7%
	c.健康志向	54	25.7%	37.5%	67	31.9%	49.6%	44	21.0%	31.7%	45	21.4%	31.5%	210	37.4%
	d.その他	5	33.3%	3.5%	3	20.0%	2.2%	5	33.3%	3.6%	2	13.3%	1.4%	15	2.7%
	合計	144	25.7%	100.0%	135	24.1%	100.0%	139	24.8%	100.0%	143	25.5%	100.0%	561	100.0%
年間ラウンド数	a.年1～6回	19	27.9%	13.1%	14	20.6%	10.3%	13	19.1%	9.4%	22	32.4%	15.4%	68	12.1%
	b.年7～12回	25	25.0%	17.2%	18	18.0%	13.2%	27	27.0%	19.4%	30	30.0%	21.0%	100	17.8%
	c.年13～24回	44	25.1%	30.3%	48	27.4%	35.3%	45	25.7%	32.4%	38	21.7%	26.6%	175	31.1%
	d.年25回以上	57	25.9%	39.3%	56	25.5%	41.2%	54	24.5%	38.8%	53	24.1%	37.1%	220	39.1%
	合計	145	25.8%	100.0%	136	24.2%	100.0%	139	24.7%	100.0%	143	25.4%	100.0%	563	100.0%

令和3年8月調査

八王子CC（東京）の会員年間利

ゴルフ歴の少ない方や10年以上のベテランゴルファーも比率が高く、隣接の新玉村G場と補完関係にあり、共同運営が提案されてもいる。回答者のうち、ゴルフ歴2年以上が1割以上あり、コロナ下で県営ゴルフ場が選ばれやすかったものとみられる。女性の回答比率は15・9%で群馬県内民間G場の女性利用者比率並みと比較的高い。年間ラウンド回数は、年25回以上が39・1%を占め最大で、年13〜24回も31・1%と多い。年7〜12回は17・8%、年1〜6回は12・1%に過ぎない。

年間ラウンド回数を回答した563名の比率から年間延べプレー数を推定すると、年25回以上と答えた220名の平均プレー数が25回でも、年間平均プレー回数が「レジャー白書2021」の平均プレー回数と同じ14・9回となる。つまり県営ゴルフ場の平均延べ利用者数の約5万人に到達するには回答数の24倍（1ゴルフ場当たり6倍）の顧客数で達成。うち25回以上の人達は1コース当たり1300人ほどとなる。

用回数を参考にしてみると、令和3年は年20回以上が会員の4割、60回以上が5%ほどであった。うち20回以上の方の平均プレー回数は40・8回で延べ会員利用者数の78%を占めていた。

仮に県営ゴルフ場の年25回以上の利用者が平均40回利用すると1コース当たり7万人を超える。

現在のコアゴルファーの「月2回以上ゴルフをする」健康状態を継続検証して、健康寿命（2019年の厚労省データは男性72・68歳、女性75・38歳）の延伸を立証できればキャンペーンにも使える。

次回調査から80歳以上の集計結果も企業局にお願いしたい。

ともかく高齢者が延べ利用者数に貢献しており、健康ゴルフが全体のゴルファー減を補う可能性は十分だ。県営ゴルフ場だけ利用する人は全体の1割強しかおらず、民間と使い分けられていることもわかる。県企業局は県営ゴルフ場のユニバ活動に支援しているように、将来に向けて、早朝・薄暮時間帯を利用してライトゴルファーや80歳以上向け企画も始めて裾野を広め、健康寿命を高める施策を強化してはどうだろうか。

群馬県営ゴルフ場事業あり方検討委員会報告書より②

		玉村			前橋			板倉			新玉村			計	
		回答	全体比	構成比	回答	全体比	構成比	回答	全体比	構成比	回答	全体比	構成比	回答	構成比
居住	県内	36	16.1%	26.9%	85	37.9%	72.6%	22	9.8%	17.6%	81	36.2%	60.0%	224	43.8%
	県外	98	34.1%	73.1%	32	11.1%	27.4%	103	35.9%	82.4%	54	18.8%	40.0%	287	56.2%
普段	主に県営	16	24.6%	11.0%	19	29.2%	14.1%	13	20.0%	9.3%	17	26.2%	12.0%	65	11.6%
	主に民間	38	31.4%	26.2%	16	13.2%	11.9%	44	36.4%	31.4%	23	19.0%	16.2%	121	21.5%
	両方利用	91	24.2%	62.8%	100	26.6%	74.1%	83	22.1%	59.3%	102	27.1%	71.8%	376	66.9%
料金設定	妥当と思う	103	28.7%	72.5%	68	18.9%	54.4%	97	27.0%	70.3%	91	25.3%	68.9%	359	66.9%
	安いと思う	17	23.3%	12.0%	18	24.7%	14.4%	14	19.2%	10.1%	24	32.9%	18.2%	73	13.6%
	高いと思う	22	21.0%	15.5%	39	37.1%	31.2%	27	25.7%	19.6%	17	16.2%	12.9%	105	19.6%
ハウス等	古くとも同料金	54	20.1%	39.1%	68	25.3%	53.5%	76	28.3%	55.1%	71	26.4%	53.8%	269	50.3%
	上がっても改修	36	35.6%	26.1%	16	15.8%	12.6%	26	25.7%	18.8%	23	22.8%	17.4%	101	18.9%
	簡素で安く	48	29.1%	34.8%	43	26.1%	33.9%	36	21.8%	26.1%	38	23.0%	28.8%	165	30.8%
プレー等	スルーのみ	47	29.7%	33.3%	34	21.5%	26.8%	40	25.3%	29.2%	37	23.4%	28.0%	158	29.4%
	標準的に昼食とって	56	27.5%	39.7%	52	25.5%	40.9%	46	22.5%	33.6%	50	24.5%	37.9%	204	38.0%
	カジュアルに気軽	37	21.9%	26.2%	39	23.1%	30.7%	49	29.0%	35.8%	44	26.0%	33.3%	169	31.5%
	格式高く	1	16.7%	0.7%	2	33.3%	1.6%	2	33.3%	1.5%	1	16.7%	0.8%	6	1.1%
設備等	ハーフのみでも	37	25.9%	21.3%	29	20.3%	18.0%	39	27.3%	23.2%	38	26.6%	19.3%	143	20.4%
	風呂やシャワーなし	15	20.3%	8.6%	18	24.3%	11.2%	9	12.2%	5.4%	32	43.2%	16.2%	74	10.6%
	シャワーあれば	60	25.1%	34.5%	51	21.3%	31.7%	71	29.7%	42.3%	57	23.8%	28.9%	239	34.1%
	物販の軽食でも	33	32.7%	19.0%	21	20.8%	13.0%	16	15.8%	9.5%	31	30.7%	15.7%	101	14.4%
ロッカーなくても	29	20.3%	16.7%	42	29.4%	26.1%	33	23.1%	19.6%	39	27.3%	19.8%	143	20.4%	
県営	交通/自宅から近い	15	26.8%	62.5%	17	30.4%	60.7%	12	21.4%	63.2%	12	21.4%	57.1%	56	60.9%
	料金が手ごろ	9	25.0%	37.5%	11	30.6%	39.3%	7	19.4%	36.8%	9	25.0%	42.9%	36	39.1%
民間	交通/自宅から近い	19	26.4%	39.6%	12	16.7%	57.1%	27	37.5%	49.1%	14	19.4%	51.9%	72	47.7%
	料金が手ごろ	29	36.7%	60.4%	9	11.4%	42.9%	28	35.4%	50.9%	13	16.5%	48.1%	79	52.3%

令和3年8月調査。「県営」は主に県営ゴルフ場でプレーする理由、「民間」は主に民間ゴルフ場でプレーする理由の上位（複数回答）